

# 中医臨床

第46号（第12巻第3号）1991年9月20日発行

臨床講座

頭痛の治療

漢方・頭痛の治療（漢方エキス剤の臨床応用）

菅沼 栄 24

針灸・頭痛の針灸弁証論治

何金森 32

■中医学シンポジウム

## 若手医師による日中症例討論 [腎不全の治療] 1

中国側出席者：李炳文・江海身 コメント：江部 洋一郎

■論文 慢性腎炎の病因病機と証治

李炳文・江海身 7

■インタビュー／李炳文先生に聞く

16

臨床レポート ◉瀉火補腎丸(知柏地黃丸)の変遷・効能と臨床応用 李鍾文 50  
医案を読む ◉薬能について(李用粹著『証治匯補』より) 岡田研吉 56

[連載]

温病学シリーズ(4) ◆アトピー性皮膚炎の温病学的治療(その2) 梁平 42  
有名中医の論文(2) ◆調気法の運用(下) 彭履祥 59  
方剤(8) ◆中医処方学入門(各論6:消法) 平馬直樹 64

全国中医学習会一覧表

108

## Clinical Journal of Traditional Chinese Medicine

編集顧問=矢数 道明

**八法の針灸臨床における応用(上)** 陳 作霖 コメント：浅川 要 80

中医針灸学・臨床篇 5 [耳鳴り・耳聾]	兵頭 明	70
<b>金</b> 高血圧の針灸治療	植地 博子	76
ツボの名称の由来	加藤 恒夫	86
<b>火</b> 針灸よもやま話／関元の灸	浅川 要	91
灸法の補瀉はどのように区別されるか		93

<b>■医古文の読み方</b> 〔連載15〕『傷寒明理薬方論』序	石田 秀実	94
<b>■コラム</b> ◇「中医学」の名称をめぐる論争	佐藤 有子	100
◇「周易」と中医学		101
◇中藥の毒性と副作用		102
<b>■書籍紹介</b> ◇小高修司著『中国医学のひみつ』		55
◇根本光人監修『陰陽五行説』		79

●ニュース 104	●投稿規定 58	●編集後記 112
-----------	----------	-----------

◎本号は、スペースの関係で連載中の下記3文献の掲載を休ませていただきます。  
 「中医教養シリーズ」「弁証トレーニング」「用語シリーズ」